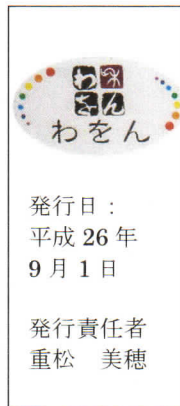


わをん倶楽部 創刊号



発行日：
平成26年
9月1日

発行責任者
重松 美穂

「わをん倶楽部創刊」に伴う理事長挨拶



私共、「わをん」は「人生の道のりを穏やかに柔軟に自分らしく、自然のままなし得ることが出来るよう」にお手伝

いすること」を理念として活動してまいりました。

このたび、遅ればせながらようやく「わをん倶楽部 創刊号」を発刊することができました。

これもひとえに、皆様方のご協力の賜であると確信しております。

今後共、「わをん倶楽部」を宜しくお願

「高齢者の交通安全対策」研修の実施！

二〇一四年五月二十八日（水）

最近、高齢者の交通事故が深刻な問題となっており、被害者だけではなく加害者になるという事故も発生しております。日頃高齢者に関わる者として、交通事故対策に取り組み、地域のネットワークを構築し、安全を確保することを目的として、愛媛県警交通企画課と協力し、盛大に行う事が出来ました。



第一部では、現在の高齢者の交通事故状況説明と参加者とのディスカッションが行われました。

第二部では、高齢者疑似体験装具を装着し、電動車いす体験を行いました。

参加者は、体の動きを制限するサポーターや、視野を狭くする眼鏡などを装着して、八〇歳から八五歳の状況を再現しました。



「車座ふるさとトークin愛媛」

二〇一四年六月七日（土）

地方の声を施策に反映させようと各省庁の大臣らが各地に出向いて住民の話を聞く「車座ふるさとトークin愛媛」が開催され、古屋国家公安委員長が高齢者の事故対策などについて県民と意見交換しました。

この車座トークには会社員や農業、自営業など県民十六名が参加しました。

当法人の門田は「高齢者を交通事故から守る上で一番大切な事は、警察、行政、NPO、安全協会等関係団体、地域で活動の方々のネットワークであり、連携を深めることが必要である」と発表しました。



編集後記

今回はスタッフの特技をお届けしたいと思えます。どうぞお楽しみに！

